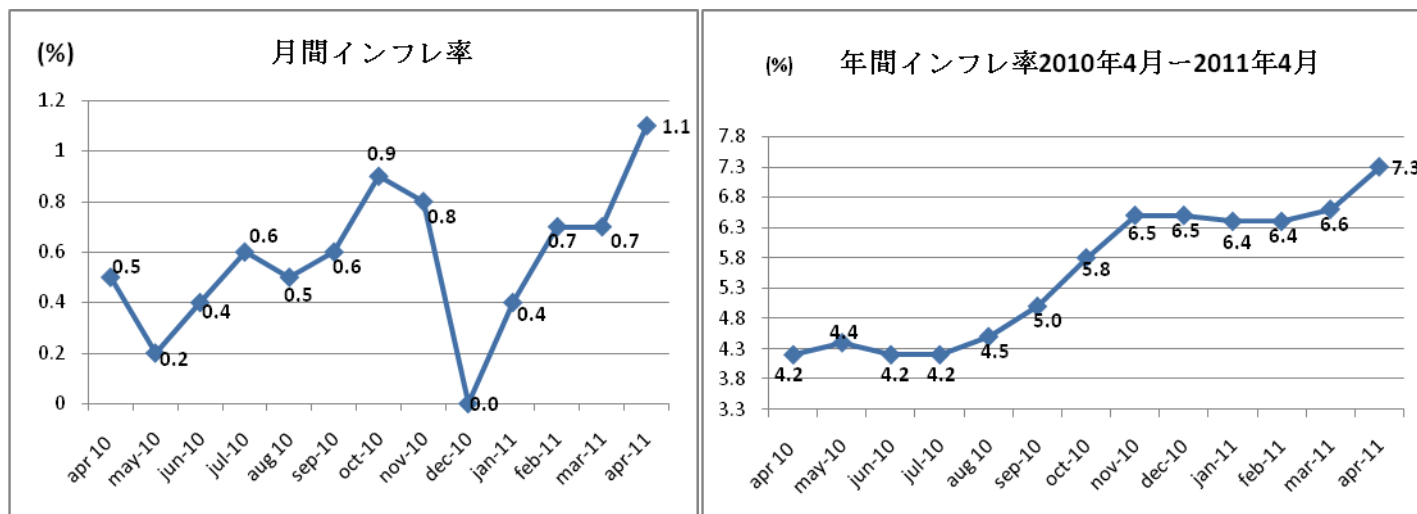


2011 年 4 月経済統計（出典:ホンジュラス中央銀行）

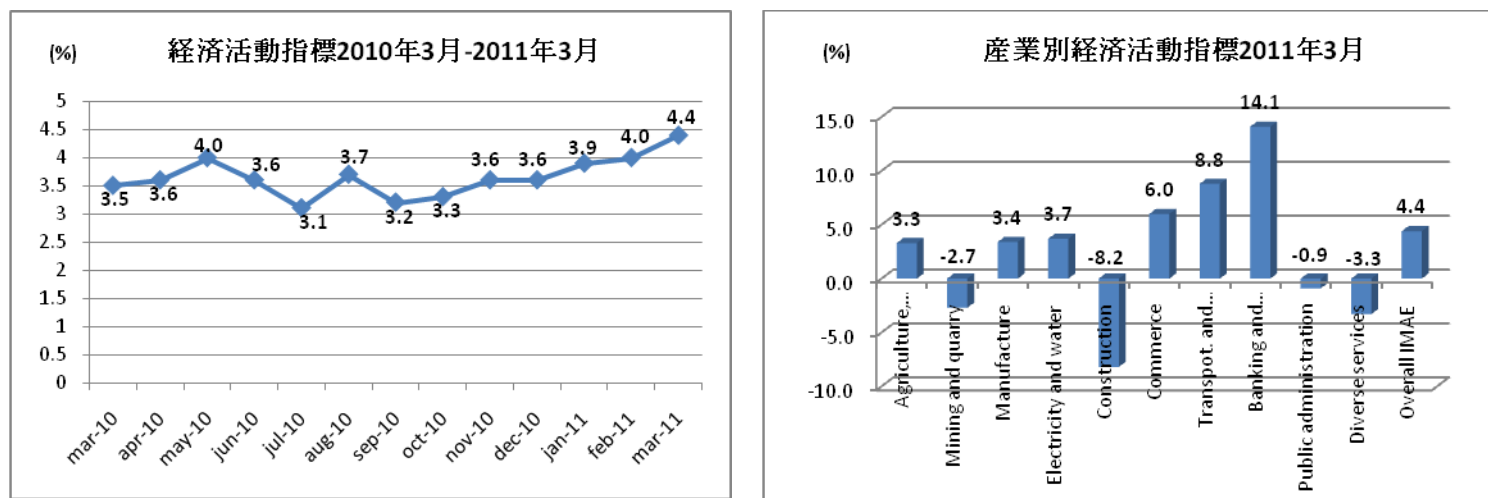
1. インフレ率

2011 年 4 月期のインフレ率は 1.1%、2010 年 4 月から 2011 年 4 月の年間インフレ率は 7.3%であった。交通・運輸及びガソリン価格上昇がインフレ率上昇に最も影響した。



2. 月間経済活動指標

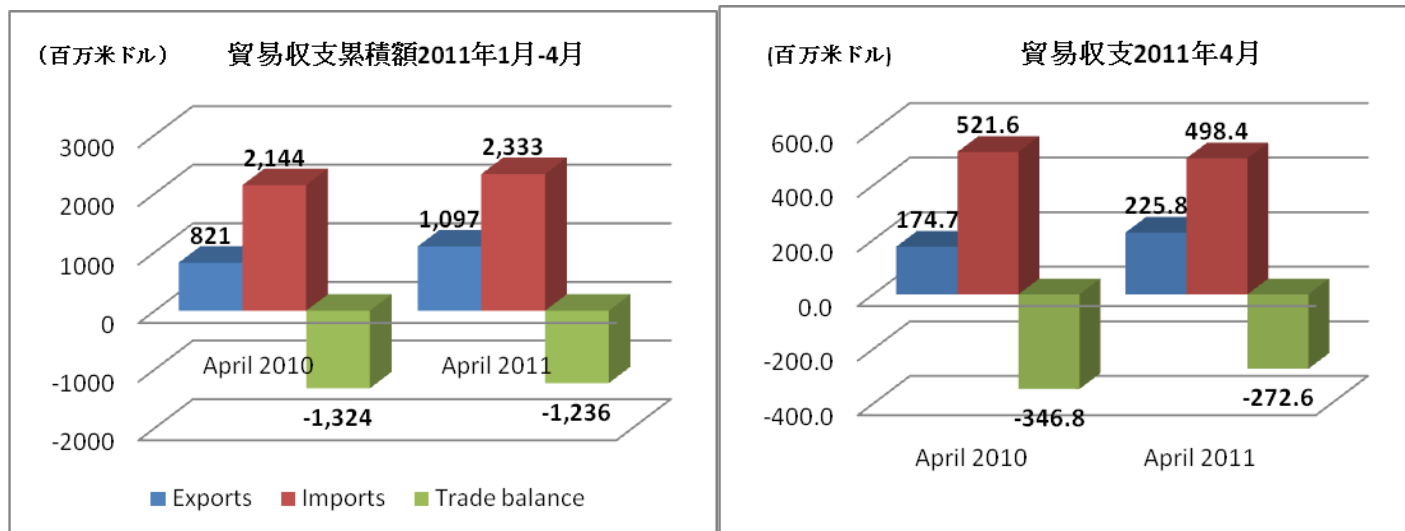
2011 年 2 月期の経済活動指標は、昨年同期比 4.0%増、3 月期は同 4.4%増となった。分野別では、銀行 14.1%、運輸・通信 8.8%、貿易 6.0%と各々前年同期比増となり第 1 四半期の経済成長を牽引した。これは、融資の増加及び携帯電話業界の活況による。他方、建設業 8.2%、鉱工業 2.7%の前年同期比減となっている。これは、住宅建設需要が未だ回復していないことによる。



3. 貿易収支

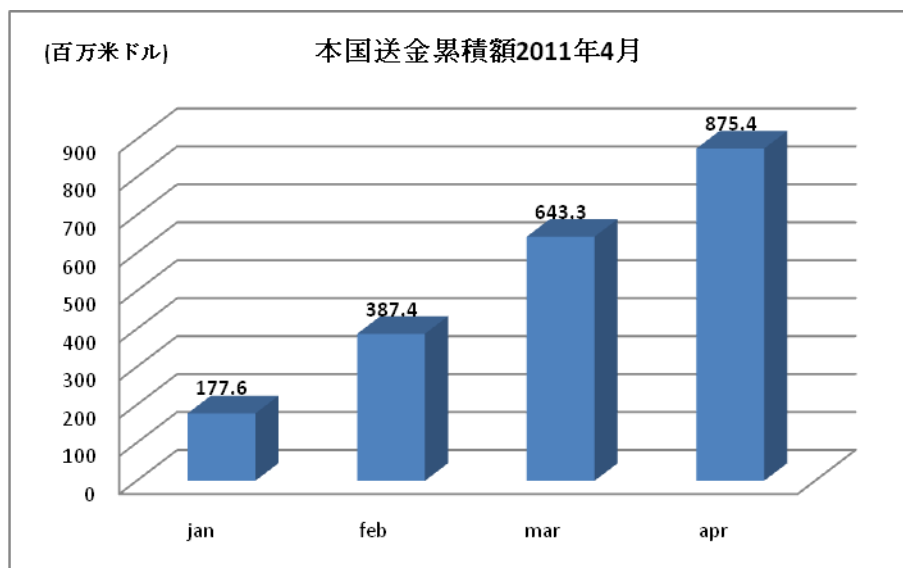
4 月期の輸出額は、2 億 2,580 万米ドル。主に、コーヒー、バナナ、メロン、パーム油を輸出。4 月期の輸入額は、4 億 9,840 万米ドル。主に消費財、燃料を輸入。貿易赤字は、2 億 7,260 万米ドル（前年同期比 21.4%減）

これにより 2011 年 1-4 月期は輸出額 10 億 9,700 万米ドル、輸入額 23 億 3,300 万米ドル、貿易赤字 12 億 3,600 万米ドル（前年同期比 6.7%減）となった。



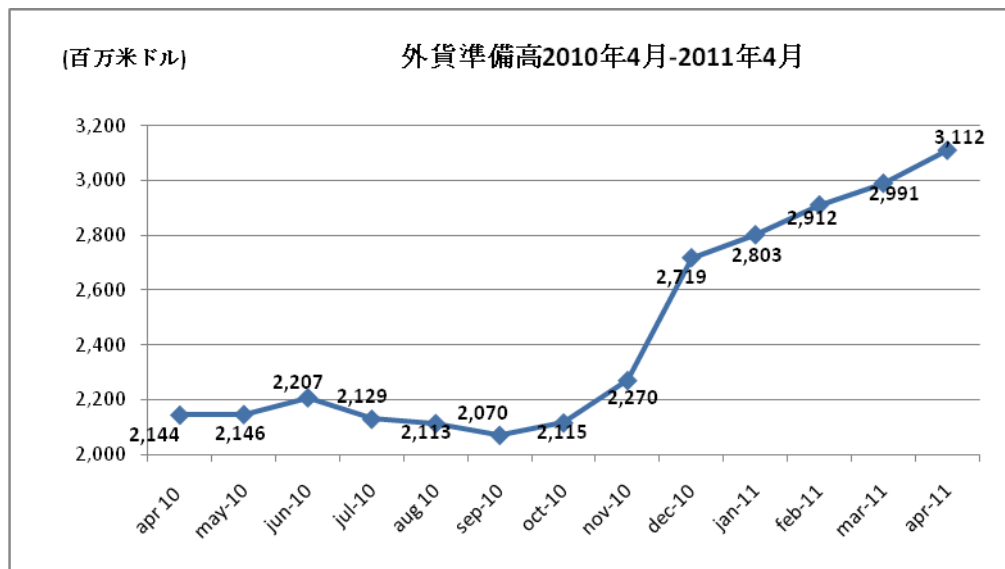
4. 本国送金

4 月期の本国送金額は 2 億 3,210 万米ドル。1-4 月期の本国送金累積額は、8 億 7,540 万米ドル。米国経済の回復による雇用状況改善により前年同期比 10.6%増。



5. 外貨準備高

2011年4月の外貨準備高は31億1,200万米ドルとなった。これは、輸出の増加(主にコーヒー、衣料品)、本国送金額の増加、外国直接投資の増加、及び国際機関による援助融資が寄与。



6. 銀行流動性

4月期のレンピラによる流動性資金総額は、米ドル換算で27億2,000万米ドル、外貨による流動性資金総額は11億7,000万米ドルであった。貸し渋りが常態化している。

